



MATLABによるデータサイエンス

東京工業大学 すすかけ台 S3棟 1階 情報ネットワーク演習室
2016年11月17日 (木) 13:00 – 17:00

アジェンダ

13:00-14:30	MATLABによるデータ解析・機械学習 MATLABはアルゴリズム開発、数値計算、信号や画像処理など多岐にわたる分野で用いられている科学技術計算のための計算環境です。 このセッションでは、センサーデータなどの時系列データの解析を中心に、MATLABでのデータの読み込みや可視化、回帰分析など、MATLABにおけるデータ解析の一連の流れをご覧頂きます。また、簡単な例題を使い、機械学習の基本的な考え方もご紹介致します。
14:40-16:10	MATLABによるディープラーニング 従来、機械学習の分野では、学習対象から適切な特徴量を抽出する「特徴抽出」が非常に大きな意味を持っていました。 よい学習器を作るには、よい特徴量を見つけ出すことが必須であり、そのための試行錯誤やノウハウが学習器の性能を大きく左右していました。しかしながら、こうした状況は深層学習の登場により少しずつ変化しつつあります。本セッションでは、現在大きな脚光を浴びているディープラーニングについてご紹介を致します。
16:10-17:00	質疑応答